

大型連休中は海の事故に注意!

間もなく待ちに待ったゴールデンウィークが始まります。これに合わせてマリンドレンジャーの活動も活発となり、更に本年度にあつては、コロナ禍の落ち着きにより、より通常の生活環境に戻りつつあることから、より多くの方々が本格的にマリンドレンジャー活動に参加されるものと思います。

このため、マリンドレンジャーに伴う事故増加が懸念されるところですが、近年、宮城県では、特に「釣り中の事故」が多発しており、ゴールデンウィークには、県内の各釣り場は、家族連れをはじめとした数多くの釣り客が予想されることから、海中転落等の事故増加が懸念されます。

このため、今一度、海上安全サポーターの皆様と、安全に釣りをするために必要な行動や装備等について、おさらいしたいと思います。

△釣りを安全に楽しむために：▽

①危険な場所には立ち入らない
防波堤等立ち入り禁止区域は大変危険ですので絶対に入らないようにしましょう。

②救命胴衣等必要な装備を装着
釣り場によっては、足場が不安定な場所等、簡単に海中転落してしまう場所がたくさんあります。救命胴衣を着用し、そして、海中転落に備え、携帯電話は防水パックに入れて携帯しましょう。また、夜釣りをする方は、ヘッドライト等を装着し、いつでも足元等を照らせるようにしましょう。

③複数名での行動
単独行動は事故に遭った場合に助けを呼ぶことが出来ず、救命率が低下する可能性があります。

すので、複数名で行動することを心がけましょう。

④無理はしない

事前に釣り場の天気予報を確認し、「安全に釣りが出来るかどうか」を判断し、無理はしないようにしましょう。

⑤海の緊急通報118番

釣り中に事故に遭った、目撃した場合は、躊躇せず、海の緊急通報「118番」に通報しましょう。

コロナ禍による三密回避を求めて人気を博した「釣り」は、安価に器材等を調達でき、且つSNS等で初心者向けの情報を簡単に収集できることから、人気は続くものと考えています。つきましては、ゴールデンウィークにおいて、釣り中の事故が起きることのないよう、この5つの安全対策を励行するよう、引き続き、安全啓発の呼び掛けやSNS等を活用した情報発信について、ご協力をよろしくお願いいたします。

釣りを安全に楽しむために必要な装備



- ① 防水バック入り携帯電話
水に濡れたり、海に落としても沈まず使用できる防水バックに入れて持ち運びましょう!
- ② 救命胴衣
体格にあったものを選び、ベルトやファスナーは確実に締めて、適切に着用しましょう!
- ③ 釣り場に合った履物
釣り場は、水辺に近いことから苔などにより滑りやすくなっていますので、滑り止め効果の高い且つ脱げにくい靴を履きましょう!
- ④ クーラーボックス
海中転落者がいた場合、救助器材として掴まらせることができます!

令和4年度

海上安全サポーター加入状況 (3.31現在)

- ・サポーター(個人)：43人
- ・サポーター(団体)：3団体
- ・ジュニアサポーター：109人

海上安全サポーター
募集中です!!
一緒に宮城の海を安全
にしましょう!!



うみまる

安全啓発活動への参加募集!

～海保と一緒に宮城の海を安全にしよう～

今年度も宮城海上保安部では、海上安全サポーターの皆様と連携した安全啓発活動を鋭意計画して参ります。イベントの詳細については、事前に皆様にメールで周知させていただきますので、お気軽にご参加ください。

令和4年度活動ラインナップ

・利府イオンでの安全啓発活動



・漁業者への海難防止講習会



・釣り中の事故防止合同パトロール



・仙台うみの杜水族館での安全啓発活動

